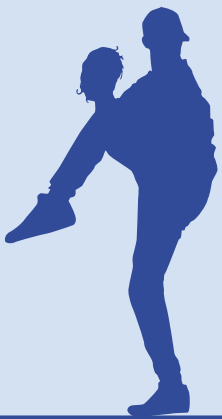


# 全日本軟式野球連盟 指導指針



公益財団法人全日本軟式野球連盟 指導部会  
JAPAN RUBBER BASEBALL ASSOCIATION



# 全日本軟式野球連盟の責務

## JSBB ミッション

### ジュニア世代の育成

- 野球に親しみ、生涯、野球を愛する人材を育てる
- **将来の夢を育み、子ども達が野球障害に悩まない環境づくり**

### 生涯スポーツとしての軟式野球の環境整備

- 多様なスタイルで野球を楽しむ層のニーズに応える
- **安心安全に生涯楽しめる軟式野球の魅力を発信する**

日本に野球が深く根付いた要因のひとつは、安全で安価な軟式ボールが広く普及していることです。スタンドのあるしっかりした球場がなくとも、校庭や広場でも手軽に子どもたちがプレーできる環境があったからこそ、今日の広がりがあると言っても過言ではありません。国民的スポーツである「野球」の更なる発展を目指して、軟式野球ができることをしっかりと認識し、社会に貢献していくことが私どもの責務です。

# 全日本軟式野球連盟の責務

## JSBB ビジョン

### 育成事業

ジュニア世代が、故障なく生涯にわたって軟式野球を楽しめる環境を整備するために、時代に即した指導方法を皆さんと共有し、指導者資格の義務付けを行っていきます。併せて、競技会に係る審判員、記録員、放送員の人材育成事業も実施していきます。

### 普及・振興事業

野球界全体で連携を図りながら、軟式野球の特徴、長所を十分に理解してもらい、生涯スポーツとしての軟式野球の魅力を発信していきます。既存大会の充実はもとより、女子・シニア層の大会参加者を拡充していきます。また、軟式ボールの特性を活かしたBaseball5など新競技の普及を通じて、軟式野球ファンを獲得していきます。

### 組織基盤の強化事業

事業推進には、組織の強化は不可欠です。加盟団体との連携を強め、ガバナンスコードに沿った組織運営を実施していきます。連盟を支えていただく全ての皆さんに信頼される組織基盤を強化すべく、組織運営の在り方を追求してまいります。

# 全日本軟式野球連盟（JSBB）指導指針

## 「日本の未来のために」

- 青少年の人間力の育成  
（協力性、忍耐力、コミュニケーション力、体力、道徳性、自発性など）
- 生涯を通じ、健康でスポーツに携わることができる環境構築

やるべきことは？

## 「スポーツ・野球を通じた人づくり」

～野球を通じて子ども達を幸せに～  
グッドコーチの養成

# 全日本軟式野球連盟（JSBB）指導指針

そのために、具体的には

## 1. 野球活動現場の環境整備

➤学童野球の健全化

## 2. スポーツ界のスタンダードの理解と発信

➤前例、慣例に捉われない企画・立案・実行

## 3. JSBB指導者養成事業の活性化

➤資格制度の最適化

➤JSPOコーチ（1・3）有資格者の養成

➤JSBB公認学童コーチ有資格者の拡充

# JSBB指導者養成の基本骨子

## 技術指導

- 野球本来の魅力を伝えるために**「投げる」「打つ」「捕る」「走る」の基本技術の指導**を中心とした指導環境の構築
- 成長期における**障害予防を意識し、育成重視による指導体制整備**を行う

## 教育啓発

- 選手の将来を十分に理解し、学童・少年期の指導者の役割として、**「スポーツマンシップ」「フェアプレー」「暴力行為根絶」の教育啓発を第一とした指導環境の構築**
- **選手の多様性**を理解し、各々に適切な指導が可能となる**「コーチングスキル」「コミュニケーションスキル」の養成に重点を置いた指導環境の構築**

## 意識改革

- **指導者は学び続けることが責務**であることの共通認識化のための施策整備
- 指導者は選手の夢や目標達成のための理解者・サポートが役割であり、**アスリートセンタードの普遍化促進**のための施策整備

# JSBBが考えるグッドコーチ像とは

## 【子ども達への思いやり】

- 子ども達の個性を尊重できること（個性を引き出せること）
- 子ども達の自由な動きと発想を大切にできること
- 勝つこと以上に「野球の面白さ」を伝えることができること
- 子ども達をたくさん褒められること
- 「打つ・投げる・走る・捕る」喜び（幸せ）を伝えられること
- すべての子ども達に活躍のチャンスを提供できること
- グッドプレーを子ども達と一緒に作り出し、喜べること
- 「野球大好きっ子」を育てられること

**「子ども達への思いやり」**の考え方を第一に、  
**「熱中」「夢中」**に導くことができるグッドコーチを目指しましょう

# 学童部指導者に対する資格義務付けについて

## 前提

資格を保有していること < **学ぶこと・学び続けること**

「資格保有」は学んだ証明ではあるが、全てではない。

JSBBでは、習得した知識・スキルを駆使し、  
野球の魅力の伝達（指導）、  
野球競技環境の改善を最大の目的としている。

項目	取り扱い	備考
義務付け対応	登録チームの学童部の監督は、JSBB公認学童コーチ資格保有者であること。	JSPO公認コーチ3・1、スタートコーチ（ジュニア・ユース）、スポーツコーチングリーダー、BFJ公認野球指導者基礎 I U12保有者は同等とする。
導入年	2024年シーズンから	
参考	詳細は、JSBB公式サイトに掲載。 <a href="https://jsbb.or.jp/coaches/">https://jsbb.or.jp/coaches/</a>	